

2014年2月

～「360° パワースリット」で、大人げないほどの飛びを生むアイアン～**フェイス スリー
『PHYZ III アイアン』新発売**

ブリヂストンスポーツ株式会社は、新たな「360° パワースリット」、薄肉フェースとパワーロフト設計、PHYZ 史上最も深く深い※重心設計により、大人げないほどの飛びを生む『PHYZ III アイアン』を、2014年3月20日に発売します。

メーカー希望小売価格は、カーボンシャフト仕様が 5 本セット(#6～9、PW)110,000 円+税、単品(#4、5、PS、SW)1 本 22,000 円+税、スチールシャフト仕様が 5 本セット(#6～9、PW)90,000 円+税、単品(#4、5、PS、SW)1 本 18,000 円+税です。

※当社調べ

* メーカー希望小売価格は、参考価格です。

**【主な商品特長】**

1. 「360° パワースリット」による高初速の飛び
2. パワーロフト設計×高い反発性能の薄肉フェースによる飛び
3. PHYZ 史上最も深く深い※重心設計による高弾道の飛び

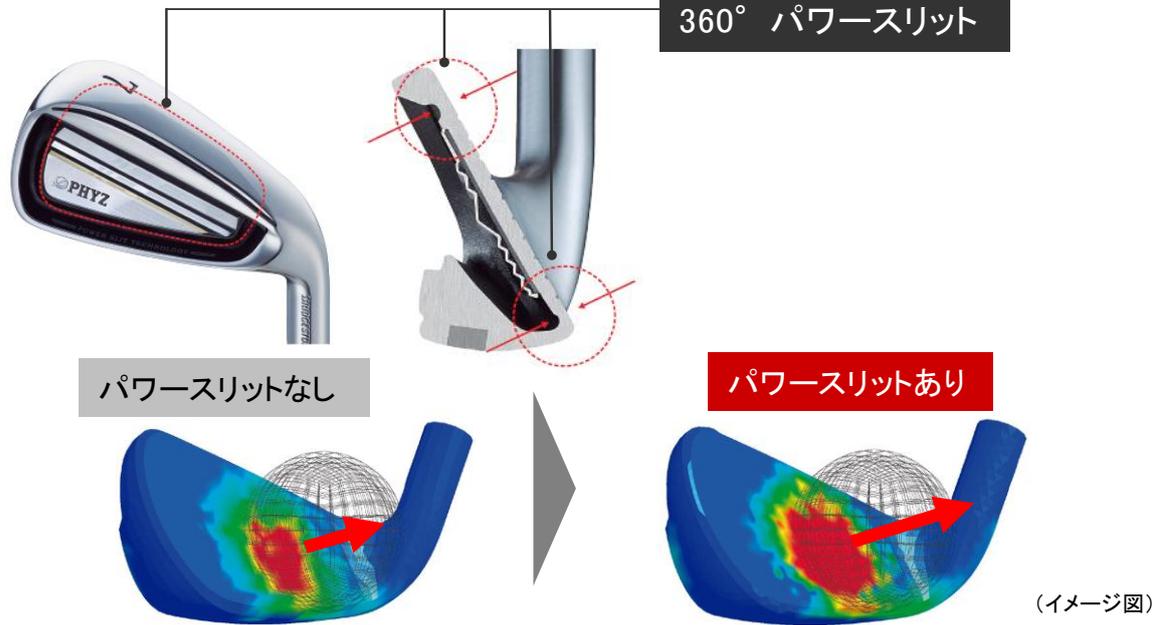
※当社調べ

【商品特長】

1. 「360° パワースリット」による高初速の飛び

バックフェースのキャビティ内全周に搭載した「360° パワースリット」により、フェースのたわみが増大し、ボール初速がアップし、飛距離アップ*を実現します。

※前モデル対比(当社調べ)



2. パワーロフト設計×高い反発性能の薄肉フェースによる飛び

#7で29度というパワーロフト設計と、反発性能の高い薄肉のフェースにより、更なる高初速の飛びを追求しました。

パワーロフト設計
(#7:29度 前モデル30度)



3. PHYZ 史上最も低く深い*重心設計による高弾道の飛び

#4~7は、ソールの後方にタングステンウエイトをコンポジット。PHYZ 史上最も低く深い*重心設計を達成し、かつてない高弾道の飛びを追求しました。

※当社調べ



【商品内容】

- 商品 : PHYZ Ⅲ(ファイズ スリー) アイアン
- 発売日 : 2014年3月20日
- メーカー希望小売価格 : PZ-504I (カーボン)仕様
 5本セット(#6~9、PW) 110,000円+税、単品(#4、5、PS、SW) 1本 22,000円+税
 NS PRO 900GH ウェイトフロー (スチール)仕様
 5本セット(#6~9、PW) 90,000円+税、単品(#4、5、PS、SW) 1本 18,000円+税

* メーカー希望小売価格は、参考価格です。

ヘッド素材	#4~7:クロムモリブデン鋼、タングステンウエイト #8~SW:ソフトステンレス										
ヘッド製法	ロストワックス精密鑄造										
番手	4	5	6	7	8	9	PW	PS	SW		
ロフト角(度)	22	24	26	29	33	38	44	50/6	56/12		
ライ角(度)	60.5	61	61.5	62	62.5	63	63.5				
フェースプログレッション(mm)	0.75	1.00	1.25	1.50	1.75	2.00	2.25	2.50	2.75		
PZ-504I	長さ(インチ)	特注	38	37.5	37	36.5	36	35.5		35.25	
	重さ(g)	R2	特注								
		R	特注	351	363(#7)						
		SR	特注	356	367(#7)						
		S	特注	359	370(#7)						
バランス(R/SR/S)	特注	D0	D0				D1	D2			
NS PRO 900GH ウェイトフロー	長さ(インチ)	特注	38	37.5	37	36.5	36	35.5		35.25	
	重さ(g)	R	特注	384	399(#7)						
		S	特注	388	403(#7)						
	バランス(R/S)	特注	D1	D1				D2	D3		

※上記の数値は、実測値と若干異なる場合がございます。

■シャフトスペック

	PZ-504I				NS PRO 900GH ウェイトフロー	
フレックス	R2	R	SR	S	R	S
重さ(g)	48	52	56	59	87~94	91~98
トルク	3.7	3.6	3.2	3.1	2.2	2.0
調子	中				中	

※PZ-504Iのスペック値は、カット後の値となります。

※NS PRO 900GHウェイトフローのスペック値は、カット前の値となります。



■グリップ:

PHYZ オリジナルラバーグリップ(バックライン有り)
GPEMM(φ62/42g)

* 中国製/日本製 (複数の原産国で生産している商品についても、当社同一基準にて管理しております。)

本件に関するお問い合わせ先

<報道関係> 広報総務部 広報ユニット TEL:03-5425-8650
 <お客様> お客様コールセンター TEL:0120-116613